

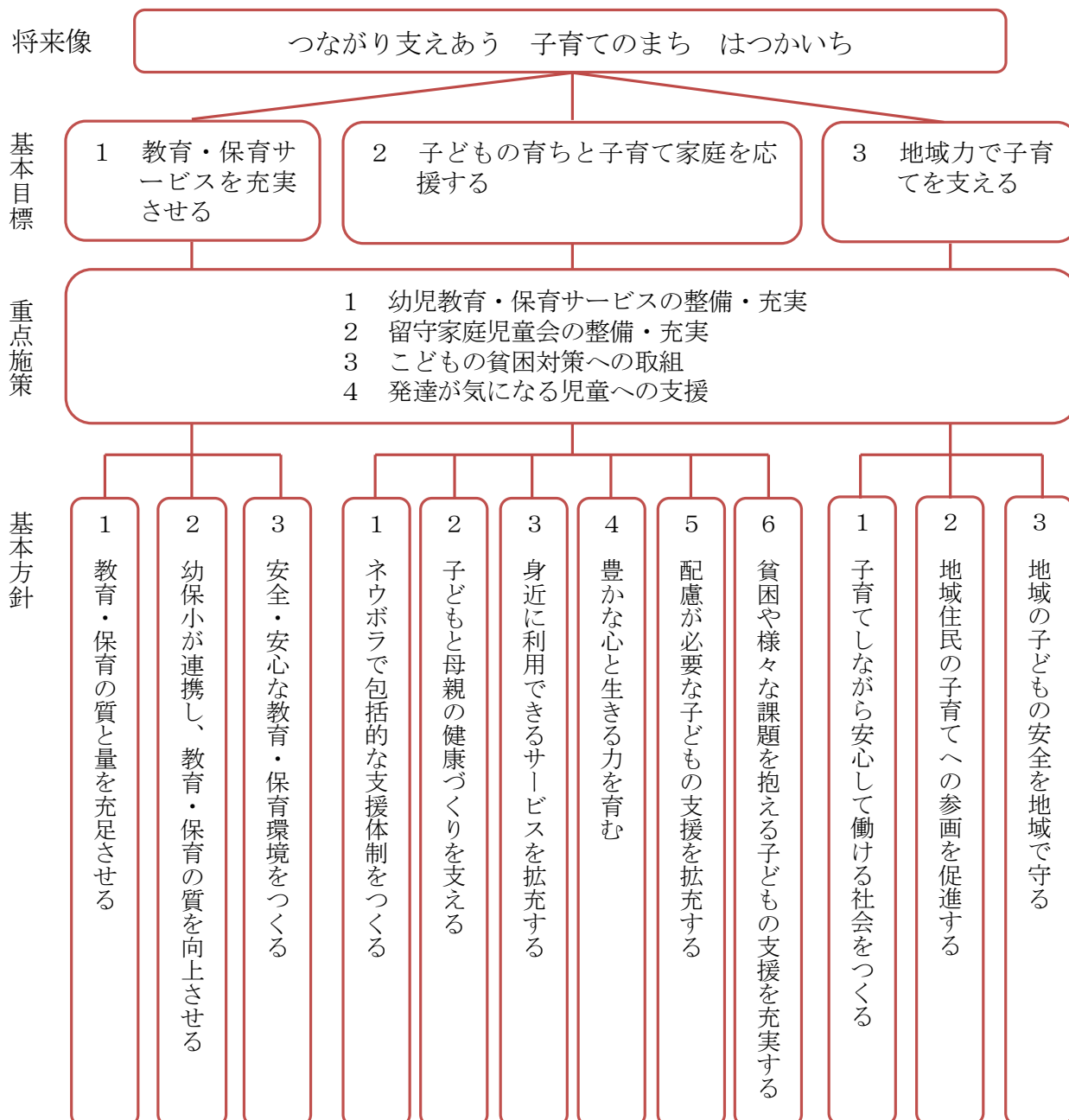
## 第2期廿日市市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について（報告）

### 1 概要

平成27年度から平成31年度を計画期間とした廿日市市子ども・子育て支援事業計画に基づき、保育施設等の整備やネウボラはつかいちの設置など、様々な事業を行ってきた一方で、相談件数が増加する児童虐待や子どもの貧困問題等、子どもや子育て世帯を取り巻く新たな課題も生じている。

こうした状況のなか、前計画の進捗状況に加え、多様な子育てニーズや新たな子育て課題等を踏まえ、安心して子どもを産み育てられる環境の整備を目的に、令和2年度から令和6年度までの5カ年を計画期間とした、第2期廿日市市子ども・子育て支援事業計画を策定し、子どもにかかる様々な事業を展開している。

### 2 計画の体系



### 3 進捗状況と評価

#### (1) 進捗状況の確認方法

進捗状況については、各担当課において「数値目標設定事業調書」を作成し、事業内容、成果、実施上の課題などについて検証を行った。

#### (2) 進捗状況

＜数値目標＞※「事業進捗状況一覧表」参照

第2期計画では、3つの基本目標ごとに基本方針を定め、基本方針ごとに合計33項目の主な取組と成果の指標として数値目標を設定し、第2期計画期間の5カ年で実施していく事業の評価を行った。

##### ア 基本目標1「教育・保育サービスを充実させる」

11の数値目標を設定しており、「延長保育の実施園数」・「子育て支援短期利用事業（ショートステイ・トワイライトステイ）の利用者数」・「保育園一時預かり実施園数」・「緊急メールサービス実施園率」の4項目が目標値を達成し、全体で7項目が前年度実績を上回り、概ね目標達成に向け進捗している。

##### イ 基本目標2「子どもの育ちと子育て家庭を応援する」

19の数値目標を設定しており、「ネウボラ体制の実施箇所」・「ポピュレーションアプローチの回数」・「子育て支援センターの設置箇所」・「子ども家庭総合支援拠点の設置」の4項目が目標値を達成しているが、全体で5項目のみが前年度実績を上回る結果となっている。

##### ウ 基本目標3「地域力で子育てを支える」

3つの数値目標を設定しており、いずれも前年度の実績を上回っているが、目標値を達成している項目はない。

#### (3) 専門部会委員からの意見、助言等

休日保育のニーズが高まっているが、それぞれの保育園独自で行うには保育士の確保等が難しく、各園が保育士を地域に運営するなど工夫する必要があるという旨の指摘があった。また、発育や発達に不安がある児童への早期の療育の必要性について言及があり、充実した支援ができるように指導員の育成や確保について求められた。

#### (4) 総括

これまで新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた事業が、令和4年度ではコロナ禍前の水準に戻りつつある。そういった中で、16項目が令和3年度末時点の数値を上回り、7項目が令和3年度末時点の数値を下回る結果となった。令和6年度末の目標数値を達成している項目については、第3期子ども・子育て支援事業計画策定時に、目標数値等の見直しの検討も必要である。